

スピリチュアル物語

142話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75

メール相談 3コース \$11、\$22、\$33



「自分の人生を楽しむ為には、楽しもうと能動的に決め、楽しめるも楽しめないも全て自己責任と覚悟し、自分としての等身大の自信を持つ、と要約出来るが、その為には：まずは自分に正直になることじゃ」ここでマグワートは一旦言葉を切り、更に続けた。「が。かと言って、相手があることで、余りにも正直な言動をしてしまうと：人間関係が壊れたり、信用を失うことにもなり兼ねないので、時に本心とは違う言動をせざるを得ないこともあるが、肝心なことは、その際には自分の本心を自覚しているということじゃ」

「ちつとも自分に正直じゃない感じがしますが：」マジョリアルが顔をしかめる。「自分に正直になることは大切じゃが、相手のあることは、相手の視点にも立つという思いやりも必要じゃろう？」「じゃあ人は本心では付き合わず、上っ面の交流をしたほうがいいってことかい？」「ウィザットが反発する。「そうではなくて、自分としては自分の本心を正直に認めてあげるといって自分自身への愛を持ち、その上で、もしも自分の正直な言動が相手を傷付けたり、相手にとってウエルカムではない可能性がある場合には、自

分の正直な気持ちや考えをそのまま表には出さず、自分の中に留め置いたり、伝え方を工夫したりするという相手を思いやる愛も忘れない、ということじゃよ。自分の人生を楽しむという意味は、自分だけが楽しむ、自分だけが幸せならいい、という意味ではないから。正直な自分と相手への思いやりとのバランスも必要ということじゃ」



★これまでのお話(1~141話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 8月20日号につづく